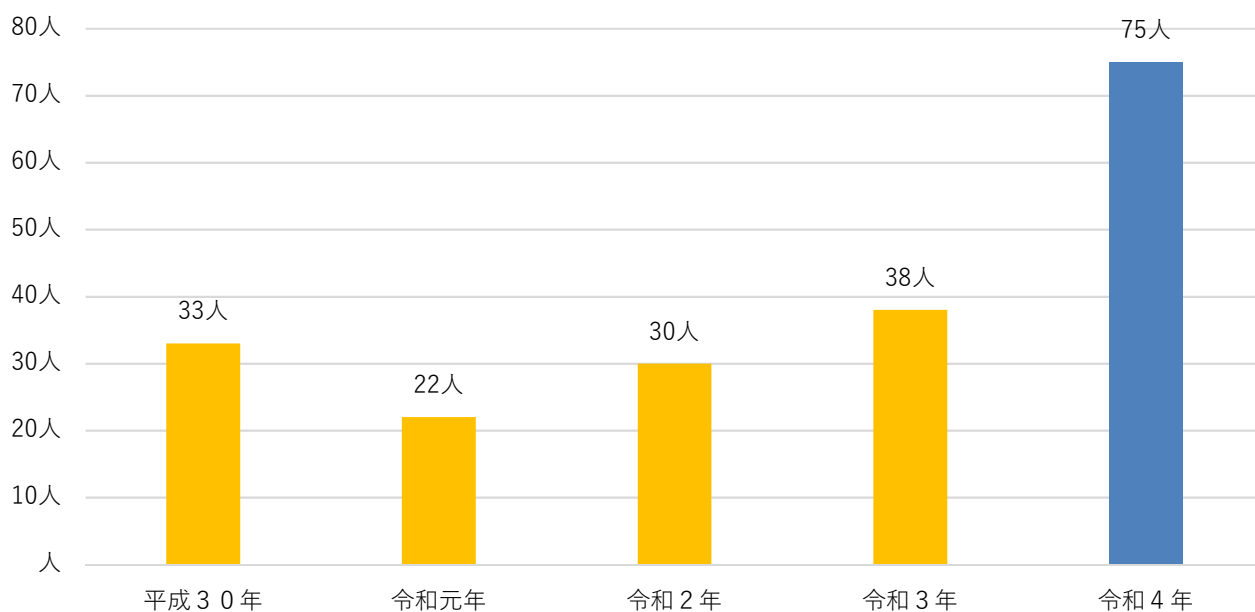
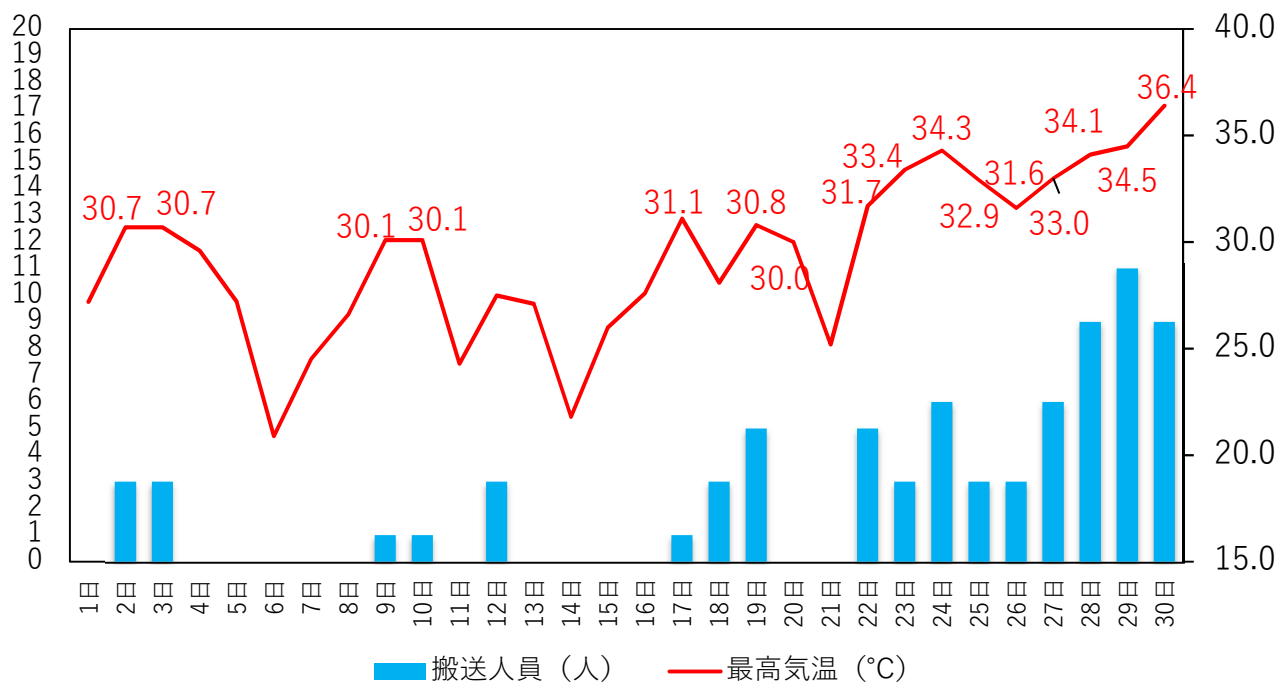


熱中症による救急搬送状況（令和4年6月）

1 概要

令和4年6月の熱中症による救急搬送人員は75人（枚方市38人、寝屋川市37人）でした。

これは、昨年6月の救急搬送人員38人（枚方市24人、寝屋川市14人）と比べると**ほぼ倍増**しています。



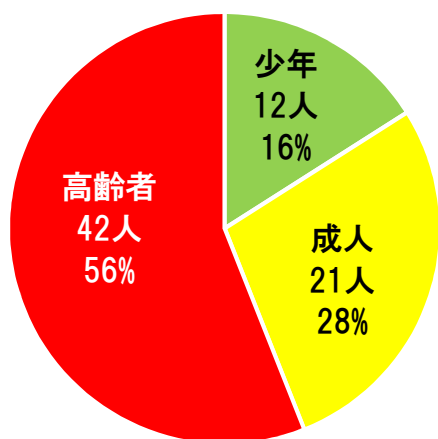
2 詳細

年齢区分別では、65歳以上の高齢者が42人と最も多く、次いで成人21人、少年12人となっています。

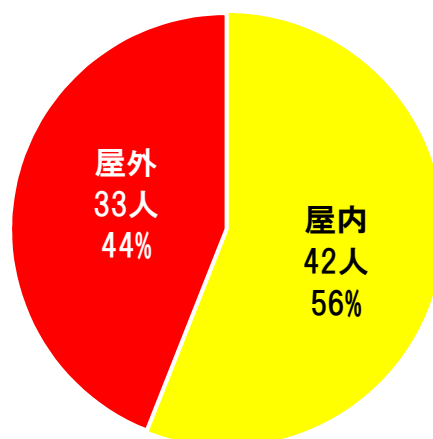
搬送された医療機関での初診時における傷病程度別にみると、軽症（外来診療）が58人と最も多く、次いで中等症（入院診療）17人となっています。

発生場所別では、屋内が42人、屋外が33人、時間帯では、日中（6時～17時台）が64人で夜間（18時～翌朝5時台）は11人でした

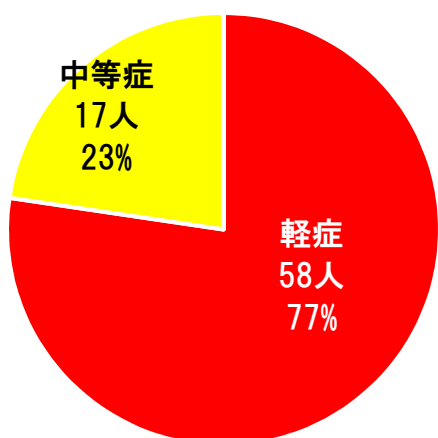
年齢区分別



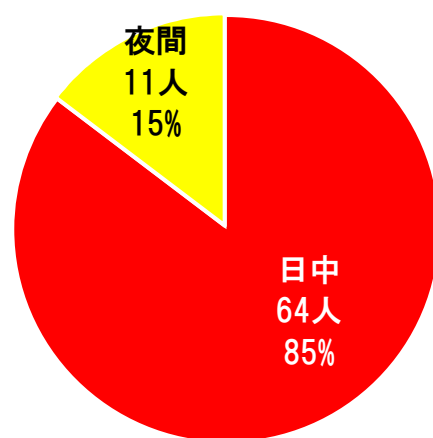
場所別(屋内・屋外)



症度別



時間帯別(日中・夜間)



3 注意ポイント

平年よりも早く梅雨が明け、6月後半から全国的に異例の暑さが続いています。

7月も引き続き厳しい暑さが続く予想されます。熱中症警戒アラートを参考にして、こまめな水分・塩分補給と激しい運動は控え、新型コロナウイルス対策と共に熱中症対策をお願いします。